

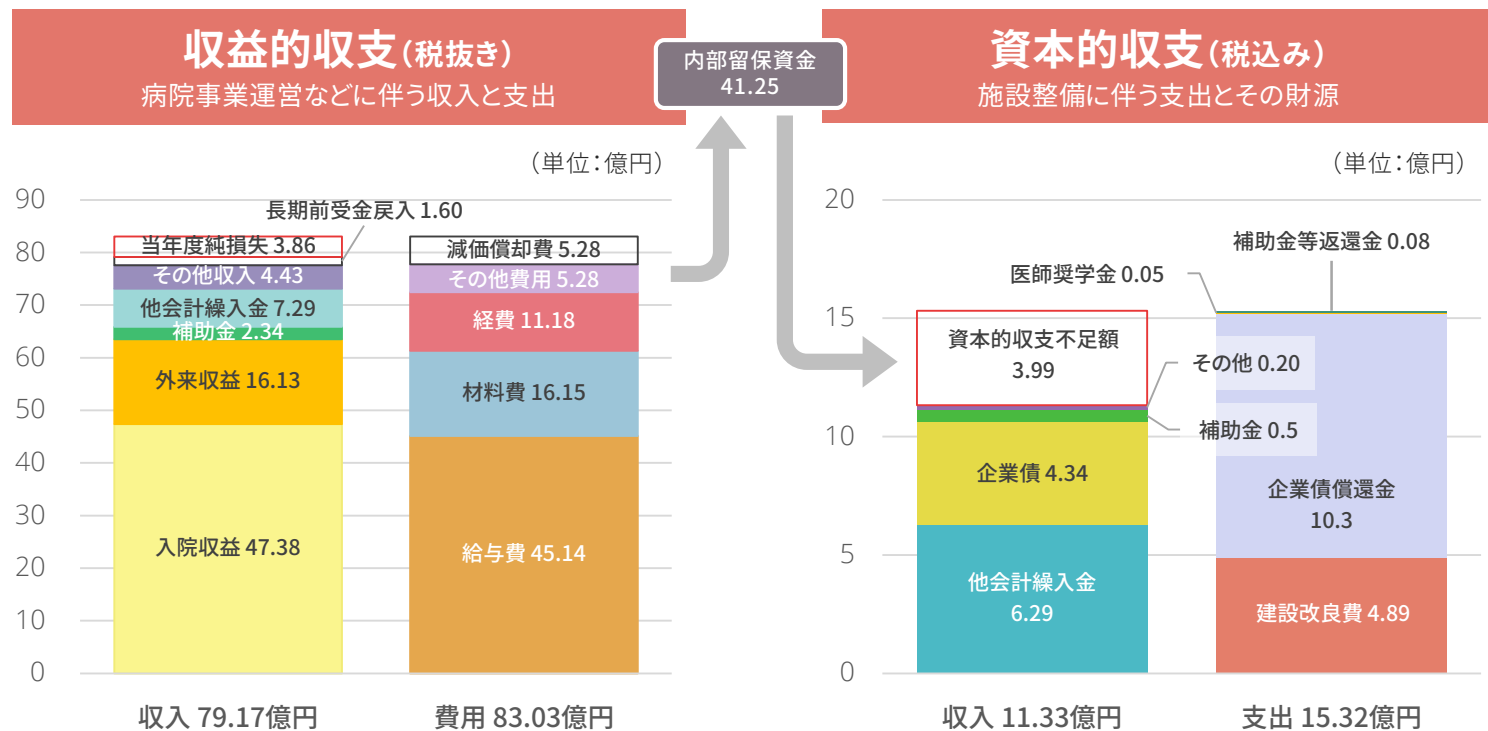
令和5年度 病院事業会計の決算状況

令和5年度(令和5年4月～令和6年3月)病院事業会計の決算は、令和6年9月市議会定例会で認定されました。

病院事業の運営や施設の維持管理に関する収益的収支では、入院・外来収益が前年度より約3,000万円増加したものの、新型コロナウイルス関連の補助金の終了や物価の高騰、人件費の上昇などにより、3億8,600万円の当年度純損失(赤字)となりました。

また、資本的収支では、新たな医療機器の更新等を行い、収支差引不足額3億9,900万円を内部留保資金で補填しました。

当院では、持続可能な医療提供体制を確保するため、「鳥取市立病院経営強化プラン」を策定し、経営のさらなる効率化に取り組んでいます。今後も、高度医療や救急医療、がん診療に加え、地域包括ケアシステムで求められる高齢者医療、在宅医療など、地域住民のみなさまへの医療の提供に努めます。



用語解説

減価償却費

施設や設備の新設・改良にかかった費用を、耐用年数に応じて毎年費用化したもの(現金支出を伴いません)

長期前受金戻入

施設や設備の新設・改良にあたり交付を受けた補助金等の収入を、減価償却費相当分について毎年収益化したもの(現金収入を伴いません)

他会計繰入金

病院事業会計で受入する、市の一般会計が負担すべき経費相当額

建設改良費

施設や設備の新設・改良にかかった費用

企業債

施設や設備の新設・改良費用を賄うための借入資金

内部留保資金

減価償却費など、現金の支出がない費用計上を含む収支によって生じた資金